



英語の授業に積極的に参加することで英語力が身に付きました。留学を通して、語学勉強のやる気がアップしました！



工学部 情報工学科 3年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ・UCI

英語の必要性は感じつつも、日頃は思うように学習時間がとれずにいたため、短期集中で力をつけ英語学習を軌道に乗せるため、思い切って語学研修に参加する決意をしました。カリフォルニアは、2週間という比較的短期間のプログラムではあるものの、一日あたりの授業時間数が多く、短期集中で英語力を高めるにはベストと思ったことに加えて、現地のアメリカの学生との交流が充実しているためです。

滞在期間中は、平日は午前中3時間の英語授業を受講し、とくに自分の意見を述べたり、テーマにそってディスカッションしたり、協同でプロジェクトを進めたりする力も養うことができました。また、学生との交流では、文化交流に加えて、同じ理工系分野を学ぶ学生同士、今学んでいる内容や将来の展望について語り合えたことも貴重な経験となり、帰国後の今でも、タイの学生に負けぬように専門を極めようというモチベーションにつながっています。

短期間のプログラムでしたが、得られたものは大きかったです。それはTOEICスコアのアップという数値上のこともあります。バックグラウンドの異なる友人達とどう物事を進めていくかという国際的な感性を身につけられたことなど、数値化できない学びもたくさんありました。一緒に参加した芝浦の学生とも、今回の留学がきっかけとなって学部、学科、学年を超えた友人をつくることもでき、帰国後の学生生活も参加前を比べてより充実したものとなっています。今後は、語学研修で培った力をベースに、グローバルPBLなど他の上位プログラムへの参加を考えています。



ホームステイも含め、現地の人と積極的にコミュニケーションをとることで英語力の向上につながりました。

システム理工学部 生命科学科 2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： アメリカ UCI

若い大学生のうちにはしか経験できないことや吸収出来ないことがあると思います、思い切って留学に申し込みました。出発までには、ESTAの申請やホームステイの向けての準備などその他本当にたくさんのやるべきことがありましたが、それらを一つ一つこなしていき問題なく留学に参加できました。二週間という短い期間でのプログラムでしたが、ホストファミリーや現地学生やフランス人留学生、その他たくさんの人たちと積極的にコミュニケーションをとりました。普段から話しているわけではないので英語で自分の言いたいことをうまく伝えることが難しいことも多かったです。あきらめずいろんな表現を試して伝えようと努力することで、最終的には伝わりました。また、ホームステイでは慣れない異国の地での生活なので苦労することもたくさんありましたが、わからないことや嫌なことがあったら一人だけで抱え込まずにファミリーや友達に相談することで解決することができました。

UCIでの授業はスピーキングとリスニングを中心としたものでした。一限目は教科書を使用して行い、二限目はカリフォルニアのカルチャーを他国からの留学生と一緒に学びました。どちらの授業でも一人一人が発言する機会がきちんと設けられ、英語力の向上には素晴らしい環境でした。また、オプションツアーや自由時間も充実していてとてもよかったです。

今回のプログラムを通して英語を話すことへの障壁がなくなり、ミスを恐れなくて自分の伝えたいことを言語化してみるということができるようになりました。今後このUCI二週間のプログラムに参加しようか悩んでいる人は親御さんとしっかりと相談したうえで参加してみることを勧めます。二週間という期間は英語への障壁をなくすにも、現地でしか味わえない様々な経験をするにも丁度いいと思います。ぜひこのプログラムに参加し、異文化を学びたい皆さんのことを経験してみてください。



現地の学生とたくさん交流することができ、とても有意義な研修でした！

工学部 情報工学科 3年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：カリフォルニア大学アーバイン校

カリフォルニア大学アーバイン校での語学研修は、私にとって非常に貴重な経験でした。2週間の短期間でしたが、毎日新しいことを学び、多くの刺激を受けました。平日は毎日2つの授業があり、1限目はリスニング&スピーキング、2限目はアメリカンカルチャーの授業でした。リスニング&スピーキングの授業では、実際にネイティブスピーカーと会話をする機会が多く、最初は緊張しましたが、徐々にリラックスして話せるようになりました。また、学生同士で会話する機会も多く、異文化に触れる中でのコミュニケーションの重要性を感じました。

アメリカンカルチャーの授業もとても興味深いものでした。アメリカの歴史や文化、日常生活に触れる内容で、映画や音楽、スポーツなどの話題も取り上げられ、アメリカについて深く知ることができました。クラスの雰囲気もアットホームで、先生が常に私たちの理解を気にかけてくれたので、気軽に質問することができました。授業の中で行ったディスカッションは、普段考えることのないトピックに触れ、視野を広げるきっかけとなりました。

授業だけでなく、オプションツアーも大きな魅力でした。私はすべてのツアーに参加し、ドジャースの試合観戦やロサンゼルス観光、カリフォルニアのディズニーランド、そしてハンティントンビーチのナイトマーケットなど、さまざまな場所を訪れることができました。特に、ドジャースの試合観戦では、アメリカ人がどれほどスポーツを楽しんでいるかを肌で感じることができ、非常に印象的でした。ディズニーランドも日本とは違った雰囲気があり、アメリカならではのエンターテインメントを満喫することができました。

初めての海外、 人生のターニングポイントになりました！



システム理工学部 環境システム学科 3年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可 派遣先：アメリカ・UCI2週間

今回の語学研修は私にとって初めての海外経験でした。不安はあったものの、海外への憧れは大きく、就職活動の合間を縫ってチャレンジしました。結果として、英語力は勿論、行動力も大きく成長させることができた2週間でした。

英語力向上の一番の要因はホストファミリーとの毎日の会話でした。食事中にホストマザーはいつも「今日の授業の内容は何を学んだの？」「どのように思った？」と多くの質問を投げかけてくれました。後で聞いたところ、イエス・ノーで答えられない質問をあえてすることで、私に話す機会を沢山与えていたとのことでした。最初は翻訳アプリに頼りがちでしたが、ホストファミリーは私がわかるまで会話を諦めずに続けてくれたおかげで、最終的には自分の言葉でほとんど話せるようになりました。そのほかにも、日本人の友人と授業外の時間やSNSでの会話も完ぺきではなかったものの、できるだけ英語で行ったことで、英語に慣れることができました。英語に慣れてからは、店員さんやUCIの学生、先生とのコミュニケーションが本当に楽しくなり、積極的に様々な人と交流できるようになりました。

また、授業は午前中のみであったため、午後や休日はUCIのアクティビティに参加したり、自分たちで調べて遠くの美術館やショッピングモールに行くことができました。現地の学生やホストファミリーにお勧めされた場所や食べ物になんでも挑戦したことで、だんだん行動範囲が広がったと思います。語学研修を通じてカルチャーショックを経験し、日本では学べなかつたであろう多くのことを学びました。英語を学びたいと思っている人は勿論、新たな価値観を得たい人、自分の殻を破りたい人、多様な友人を作りたい人にもぜひこのプログラムに参加してほしいです。アメリカには多様な人々がいて、一人一人の自由を尊重してくれます。何かわからないことがあっても聞けば助けてくれるので、英語力に自信がなくても大丈夫です！



この語学研修を通じて、英語を積極的に学べるようになりました

システム理工学部 環境システム学科 2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：アメリカ UCI

この語学研修は最初は英語ですべてを会話することにとっても不安がありましたが、実際に行ってみて慣れてみれば、現地の人々の温かさに気づき、しだいに英語でこちらからも話していけるようになりました。加えてついていけるか自信のなかった授業に関しても、最初のうちはなかなか聞き取ることが難しかったのですが、それでも回数をこなしていくうちに授業に積極的に参加することができ、先生や他の留学生たちとも楽しく会話することができるようになりました。その他の自由時間に関しても、自分たちで、計画を立て遠くの場所まで移動しとても楽しい時間が過ごせました。

日本ではとても体験できないような素晴らしい経験が多くできたので、このプログラムはとてもおすすめです。このプログラムを通じて私は英語を学ぶことにとっても積極的になることができました。自分の今の英語能力をさらに高め、もう一度海外に行き、その実力を試してみたいなと思いました。



毎日が新鮮な2週間であっという間でした！
初めての海外でたくさんの経験ができました。

デザイン工学部 デザイン工学科 2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先：アメリカ・UCI

大学入学当初から、学生のうちに留学は経験しておきたいと考えていましたが、自分の英語力に自信がなく、なかなか決心できずにいました。しかし、就活が始まる前にまとまった時間が取れるのは今しかないと思い、2年の夏休みに、語学研修に参加することを決めました。

私がUCI2週間のプログラムにした理由は、以前からUSA製の衣服に興味があり、また、カリフォルニアは湿度が低く過ごしやすいと聞いたためです。アクティビティが充実しているのも決め手の一つでした。

私のホストファミリーは、朝食は各自でとるスタイルでした。平日は、最寄りのバス停まで歩いて、バスに30分ほど乗り、大学に通いました。午前中にSpeaking&Listeningと、American Cultureの2クラスを受講し、お昼以降は自由時間orアクティビティという日程でした。American Cultureでは、フランスの学生とのペアワークを通して、アメリカの文化を学びました。

初めの数日は、自分の英語が伝わらないことが多く、言語の壁を感じて落ち込むこともありました。が、とにかく伝える意思を見せよう！と考えるようにしました。すると、簡単な英語で、文法が間違っているにもかかわらず、自分の思いが相手に伝わってコミュニケーションをとることができ、一つ困難を乗り越えた感じがしました。また、何をしても英語が耳に入ってくるので、1週間程度で、初日より確実に英語が聞き取りやすくなっているのを実感し、日本語に触れる機会が少ないホームステイ方式を選択して良かったと思いました。レストランやUberの運転手さんとの会話、近所の方との朝の挨拶、家での夕食中の会話など、自分の英語力を試せる場がたくさんあったことが嬉しかったです。

初めての海外でたくさんの出会いがあり、毎日が新鮮で濃密な2週間はあっという間でした。今自分の英語力に自信がないと思っている方こそ、UCIのプログラムに参加して、新しい価値観に出会える世界に飛び込んでみてほしいです。



もっと自分が話したいことを
自由に話せるようになりたいと
思いました！！！！

デザイン工学部デザイン工学科 2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可 派遣先：カリフォルニア大学アーバイン校

本場のアメリカで英語に対するモチベーションを上げたく、このプログラムに参加しました。最初は自分の英語力でホストマザーとうまくコミュニケーションをとれるか、授業についていけるかなどとても不安でした。しかし実際に行ってみて、現地で出会った人たちはみんな優しく、ジェスチャーを交えながらゆっくり話してくれました。

滞在期間中は平日の午前中に3時間で Speaking & Listening , American culture の授業がありました。Speaking & Listeningの授業は音声を聞いて、言及していた内容について友達と英語で話したり、自分のことを相手に伝えたりなどしました。たくさん話す機会があった為、英語を話すことに対するハードルがなくなりました。American culture の授業は海外から同じように英語を学びに来ている学生と混ざって授業を受けました。毎回毎回ランダムでペアが決まり、ペアの人とアメリカの文化、地域、名所などに関したクイズを答えていく授業でした。他の大学の人との交流もでき、とても楽しく学ぶことができました。

このプログラムを通して自分の英語力を伸ばし、自分の話したいことをなんでも話せるようになりたいと思いました。まだまだ自分の英語力が乏しく、話したいことを自由に話せるレベルではなく、話したい事が自由に話せないということが悔しいと感じました。2週間という短い期間では英語力が格段に上達するという事はないけれど、英語を学びたいという意欲や、海外の友達ができたりなど普段日本で過ごしている中だけでは得られない貴重な経験をすることができます。少しでも海外や英語に興味があるなら思い切って参加するべきだと思います。期待以上のものが得られます！！！！



授業に積極的に参加するだけでなく、空き時間を自ら計画して動くことで日本では経験することのできないような貴重な体験をすることができました。

デザイン工学部 デザイン工学科 2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：アメリカ・UCI

過去にアジア圏への留学は経験があったものの、英語圏への留学の経験はなかったため、ネイティブの話す英語や人種豊かなアメリカでの生活を通して成長につながればよいな、と考え今回この留学に参加しました。また短期間で集中して留学に参加したいと思い、2週間のプログラムを選びました。

午前中の授業は日本の授業のスタイルとは全く異なり、自らの発言が重要視される形式でした。他国からの留学生との合同の授業もあつたりと、最初は違いに戸惑いました。しかし、後半に行くにつれ自分がした発言を生徒や先生を含め、みんなが受け入れてくれるクラスの在り方に感動し、最後には日本とは異なる授業のスタイルを完全に受け入れることができました。午後はUCI企画のアクティビティに参加したり、アクティビティがない日は自分たちで観光地を探してビーチやショッピングモールにいたり、同じクラスの他国の学生さんと卓球で遊んだりして過ごしました。特に印象に残っているのはUCIのアクティビティで行ったLAツアーです。ハリウッドやサンタモニカなどテレビの中でしか見たことのない景色を実際に生で見ることができ、とても貴重な体験であったと思います。

このプログラムを通し、私は挑戦することへの恐怖心を減らすことができました。私は昔から慎重な性格であり新たなチャレンジを好みませんでした。しかし、このプログラムで授業中の発言や地元の人へ話しかけなど、多くの新たなことにチャレンジすることができました。アメリカという日本から遠く離れた自由の国だからこそできたこのチャレンジは私の中にある新たな挑戦への恐怖心を減らしてくれたとても大切な経験であったと思います。



語学研修のプログラムに参加したことで、海外の人と話すことにためらいがなくなり、海外の友達もできました！

システム理工学部 機械制御システム学科2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：カリフォルニア大学 アーバイン校

私は、海外の文化や生活に興味があり、また英語を話せる環境に自分を置いてみたかったので、短期間で海外に行けるこの語学研修に参加することにしました。僕が参加したカリフォルニア大学アーバイン校のプログラム情報で授業の学習時間、アクティビティの充実、他校学生との交流で両立していたのでこのプログラムにしました。

実際行ってみて授業時間もプログラム情報通りで、アクティビティもいろいろ用意があったので、毎日飽きることなく楽しむことができました。また、海外の友人を作りたいと思っていた僕は多くの学生と交流でき、いろいろおしゃべりしたりインスタを交換したりと実際に行動に移すことができました。

授業内容は、一限目はリスニングとスピーキングの練習をし、二限目は海外の留学生も加わりアメリカの文化と生活、価値観などを州ごとやエリアごとにわけ学びました。

授業時間は平日は午前中でおわり、そのあとは放課後になるので、同じ参加者の芝浦生とショッピングに行ったり、お昼を食べたり、観光地に出かけたりと充実した生活を送りました。休日は終日フリーだったので、ホストファミリーとハリウッドに行ったり、朝は教会に行ってみたりと休日ではありますが忙しい日々を送りました。

このプログラムは追加のアクティビティが充実しており、ドジャースの試合に行き大谷翔平選手を生で見ることができました。またバルボアアイランドという島に観光に行くこともできたりと1日1日を無駄にすることなく駆け抜けていった2週間になりました。

今回の語学研修を経て、英語をしっかりしゃべることより何よりも伝えようとする、話に行こうとすることが大切であると学びました。これからもっと英語力を伸ばす一助になればいいなと思います。



周りに英語が飛び交っていて、恐れず積極的に話すことが大切だと思いました。

デザイン工学部 デザイン工学科2年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否 : 可 ・ 不可

派遣先: アメリカ・UCI

以前アメリカに住んでいて、もう一度アメリカに行きたいと思っていました。また、住んでいたとはいえ英語力がかなり落ちていて危機感を感じ今回参加することに決めました。私は1人で参加しましたが周りから聞くと友達と参加する人も多少し心配でしたが、むしろ1人で参加してよかったと思えるほどたくさん友達ができ何も心配することはありませんでした。

他在期間が2週間と短かったものの、平日は午前中に2コマ授業がありしっかり学ぶこともできました。授業はフランスの大学からきている方々と受けましたが、ペアワークやグループワークが多く様々な人と仲良くなる機会があり楽しかったです。先生方やスタッフの方々も私たちが英語が上手ではないということはわかっているのでとても親切でした。この二週間でどのくらい英語が成長したのか、今度のTOEICが楽しみです。今後も積極的に海外交流をしたいと思います。



フランスの学生と、大阪の学生と一緒に
授業を受けて楽しかった！(左が私)

デザイン工学部 デザイン工学科 4年

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否：可・不可

派遣先：アメリカ カリフォルニア大学アーバイン校

私がこのプログラムに参加した理由は、英語力を上げるため...は建前です！アナハイムのディズニーランドに行きたかったからです！ほぼ観光と言っても差し支えないでしょう。でも安心して下さい。しっかりと英語力も上がります。なぜなら、ディズニーランドに行っても、どこ行っても英語しか喋らないからです。それは家の中も同じで、ホームステイをするのでずーと英語をしゃべります。そういわれると、英語だけでしか生活できないのは自分には難しいかも...と考える人もいるでしょうが、何とか耐えます笑。私も、全く伝わらなかつたらどうしよう...と不安でした。でも、海外は日本よりも他国へ行くことが活発でいろんな国の人がいるので、英語を喋れない人にも優しく、会話が分かるまで話してくれます。時間が過ぎれば英語に慣れてくるので、日にちが経つにつれ自分の口からすらすら英語が出てきて、アメリカの人たちとどんどん会話できるようになって楽しいですよ！

さて、ここで、私がこのプログラムでとても楽しかったことを2点話したいと思います。1つ目は、やはり授業後&土日にあるアクティビティでしょう、これは外せません。ディズニーランド・ドジャース戦・LAツアー(私、GTAやってるので感動してました)などなど、もう暇を与えてくれないくらい楽しい出来事が目白押しです！何が楽しかったか書いたらこの紙五枚分くらいになるので割愛しますが、写真見て感じて下さい！2つ目は、ご飯です。まじ美味しいですよ(カロリーは置いといて)、大学の近くにはたくさんの美味しいお店(ピザ・ハンバーガー・タコスetc)があり、毎日のお昼が楽しみでした。夜ごはんでは行ってみたいお店に行くこともできるので、これは本当にお楽しみタイムです。

最後にとても大切なことを。アメリカに行く前にある、経験者に質問できるオリエンテーション。これ、絶対に来て下さい！(Zoomもあるよ) というのも、知らなかった注意事項と、資料じゃわからない楽しみが山ほどあるからです！少しでもきになったら、ぜひ聞きに来て下さい！聞くのは無料なんで笑。読んでくれたあなたが、良き旅路をおくれますように！それではたのしんで！！